



▲中村正氏



▲加藤岡美佐子

12月定例町議会で議長および副議長が改選されました。議長には中村正氏(62歳・金谷郷)が、副議長には加藤岡美佐子氏(68歳・北今泉)が選出されました。中村新議長は平成7年12月に初当選、現在4期目でした。この間、議会副議長、総務委員会委員長、議会運営委員会副委員長などを歴任されています。

常任委員会委員長、地域医療対策特別委員会委員長などを歴任されています。

副議長に中村正氏 副議長に加藤岡美佐子氏

成20年中の出動件数は8,153件、搬送人数は7,282人でした。これは、一日平均で22件出動したことになり、そのうち半数近くが軽症者でした。

現在は、皆さんのご協力やご理解を得て、軽症傷病者の出勤要請は減少傾向にあります。しかし、山武郡市消防本部管内には救急車が8台しかなく、受け入れ病院の事情により山武郡市以外の医療機関へ搬送しなければならない場合などもあることから、救急車がすべて出勤してしまう場



救急車の要請から医療機関に収容までの時間が過去最悪に

救急車の正しい利用を

合もあります。
救急車は、緊急性のある傷病者を少しでも早く医療機関へ搬送するための車です。症

状の軽い人や緊急性がない人は自分または家族の車や、タクシーなどを利用し、医療機関を受診するようお願いします。「病院で順番を待つのが嫌だから、救急車で行つすぐ診察してもらおう」「歯が痛む」など軽い気持ちで救急車を呼ぶのではなく、我慢して、症状が悪化してから救急車を呼ぶのではなく、早期に受診しましょう。

問 山武郡市広域行政組合消防本部警防課

☎ (52) 87552

医師会と災害時の協定を締結



災害発生時の迅速で円滑な医療活動を目指し、町と山武郡市医師会は11月12日、応急処置などを行う医療救護班の派遣や医療器具等の提供、救護所の設置などの連携を図る「災害時の医療活動に関する協定」を締結しました。

調印式では、堀内町長と田畠山武郡市医師会長が協定書を交わし、連携強化を誓いました。

堀内町長は「この地域にも、いつ大規模な災害が起こるか分からない。医師会の協力は頼もしい」と協定の締結を喜びました。

各種 表彰

基盤整備を活かした農業推進

● 東京都農政局より表彰

</div